

5 入校手続要領

(1) 提出書類

各教科(課程)ごとに、別表1の入校関係必要書類一覧表に掲げる各書類とします。

(2) 入校申込書の提出期限

入校申込書の提出期限は、別表2の入校関係必要書類提出期限のとおりですので、期限厳守してください。【原則、教育訓練日(入寮日)の3週間前まで】

なお、入校希望がない場合でも、その旨の連絡をお願いします。

(3) 入校の許可

入校許可は、原則として、入校日の2週間前までに決定し、通知します。

(4) 入校日の受付場所及び時間

受付場所 大楠寮玄関

受付時間 各教育訓練実施要領に記載のとおり(各教育訓練ごとに別途通知します。)

受付時間 ※受付時間は厳守してください。

(5) 携行品及び服装

① 入校時の携行品は、別表3の入校関係携行品等一覧表に掲げるとおりです。

② 制服の着用期間は、原則次のとおりです。(消防職員のみ)

冬服：4月1日～5月31日及び10月1日～3月31日

夏服：6月1日～9月30日(長袖・半袖の併用とする)

※気候の状況により着用期間を変更する場合があります。

なお、制服(夏・冬)の上衣の下着は白色とする(黒・紺系シャツは不可)。

また、靴下は黒・紺系統の色で無地のもの(ワンポイント可)とする。

(6) 入校経費

① 別表2の入校経費納入期限までに、次の指定口座に振り込んでください。

消防(局)本部

指定口座

佐賀銀行本店営業部 普通 3011589
佐賀県消防学校校友会 入校経費

消防団・一般

指定口座

佐賀銀行本店営業部 普通 3011561
佐賀県消防学校校友会

② 振込依頼書の「ご依頼人氏名」欄は、消防(局)本部名、市町名、自衛消防防災組織名のいずれかを記入してください。

③ 請求書が必要な場合は、事前に返信用封筒(切手貼付)と請求書を送付ください。

④ 領収書が必要な場合は、入寮受付時申し出てください。

⑤ 入校経費納入期限以降の入校取消しに伴う返還はできません。

⑥ 全教育訓練の欠席等における入校経費の取り扱いについては、取消しができない場合があります。

(7) その他

各教育訓練の受講者が10名未満の場合、教育訓練は原則中止します。

※現任課程水難救助コース、予備日は除く

また、各種災害等により教育訓練が実施困難と判断した場合は、教育訓練を中止又は日程を変更することがあります。

入校関係必要書類一覧表

教 育 種 別			入校申込書	身 上 書	健康診断書	履 歴 書	事例研究 討議資料	写 真
消 防 団 員 教 育	初 任 科	初任科【第70期】	様 式 1	様式1-1	○ (注1)			
		専 予防査察科【第12期】	様 式 2			様 式 5	様 式 6	
		火災調査科【第16期】	様 式 2			様 式 5	様 式 6	
		救急科【第32期】	様 式 2			様 式 5		
		救助科【第28期】	様 式 2			様 式 5	様 式 6	
	特 任 科	中級幹部科【第8期】	様 式 2			様 式 5	様 式 6	
		現 任 課 程	水難救助コース	様 式 2		様 式 5	様 式 6	
			警防コース	様 式 2		様 式 5		
			はしご自動車コース	様 式 2		様 式 5		
		指導員養成課程	訓練礼式コース	様 式 2		様 式 5		
			ポンプ操法コース	様 式 2		様 式 5		
		資格取得課程	酸欠コース	様 式 2		様 式 5		
			クレーンコース	様 式 2		様 式 5		○ (注2)
			玉掛コース	様 式 2		様 式 5		
		一日入校課程	各種コース	様式2-1				
消 防 団 員 教 育	幹 部 科	初級幹部科	様式3-1					
		指揮幹部科	現場指揮課程	様式3-2				
			分団指揮課程	様式3-3				
	特 任 科	指導員養成課程	訓練礼式コース	様 式 3				
		女性団員課程	現任コース	様 式 3				
			基礎コース	様 式 3				
		一日入校課程	各種コース	様式3-4				
	教 育	消防団員スキルアップ出前講座	別途実施要領(別記様式2)					
一 般	少年消防クラブ員防災研修		様 式 4					
	女性防火クラブ員防災研修		様 式 4					
	自衛消防防災研修		様 式 4					

(注1) 健康診断書は、医師が発行する診断書です。(採用時の診断書の写しで差し支えありません。)

- ・採用時の診断書に要精密検査・要観察の診断がある場合、その後の診断結果が判る書類を添付ください。
- ・既往症等がある場合、身上書に記載してください。

(注2) 写真の条件は、「上三分身、正面、無帽、無背景、白枠なし、入校前一か月以内に撮影」です。

写真の必要枚数、規格は次のとおりです。

- ・クレーンコース:縦3.5cm 横2.5cm 枚数2枚

入校関係必要書類提出期限及び入校経費納入期限一覧表

教 育 種 別			入 校 日	必 要 書 類 提 出 期 限	入 校 経 費 納 入 期 限		
消 防 員 職 別 科 教 育	初任科	初任科【第70期】		4 月 7 日（火）	3 月 17 日（火）	4 月 2 日（木）	
	専 科 教 育	予防査察科【第12期】		3 月 9 日（火）	2 月 16 日（火）	3 月 4 日（木）	
		火災調査科【第16期】		1 月 19 日（火）	12 月 28 日（月）	1 月 14 日（木）	
		救急科【第32期】		10 月 13 日（火）	9 月 24 日（木）	10 月 8 日（木）	
		救助科【第28期】		10 月 21 日（水）	9 月 30 日（水）	10 月 16 日（金）	
	幹部科教育	中級幹部科【第8期】		2 月 24 日（水）	2 月 3 日（水）	2 月 19 日（金）	
	特 別 科 教 育	現 任 課 程	水難救助コース	7 月 29 日（水）	7 月 8 日（水）	7 月 24 日（金）	
			警防コース	2 月 15 日（月）	1 月 25 日（月）	2 月 10 日（水）	
			はしご自動車コース	2 月 8 日（月）	1 月 18 日（月）	2 月 3 日（水）	
		指導員養成課程	訓練礼式コース	4 月 17 日（金）	3 月 27 日（金）	4 月 14 日（火）	
			ポンプ操法コース	5 月 14 日（木）	4 月 23 日（木）	5 月 11 日（月）	
		資格取得課程	酸欠コース	8 月 19 日（水）	7 月 29 日（水）	8 月 14 日（金）	
			クレーンコース	7 月 22 日（水）	7 月 1 日（水）	7 月 17 日（金）	
			玉掛コース	9 月 2 日（水）	8 月 12 日（水）	8 月 28 日（金）	
		一日入校課程	各種コース	4月中旬～翌年3月中旬 （要調整・協議）	原則教育訓練日 3週間前まで	教育訓練後請求	
消 防 団 員 科 教 育	幹 部 科 教 育	初級幹部科		5 月 23 日（土）	5 月 13 日（水）	※各教育訓練修了後請求書を送付。	
				2 月 27 日（土）	2 月 17 日（水）		
		指揮幹部科	現場指揮課程	5 月 9 日（土）	4 月 17 日（金）		請求書を受領してから30日以内に納入してください。
				2 月 13 日（土）	1 月 22 月（金）		
			分団指揮課程	4 月 25 日（土）	4 月 15 日（水）		
				1 月 30 日（土）	1 月 8 日（金）		
	特 別 科 教 育	指導員養成課程	訓練礼式コース	4 月 19 日（日）	4 月 9 日（木）		
			女性団員課程	現任コース	10 月 18 日（日）	9 月 25 日（金）	
		基礎コース		10 月 18 日（日）	9 月 25 日（金）		
		一日入校課程	各種コース	5 月～翌年3月 （要調整・協議）	原則教育訓練日 3週間前まで		
消防団員スキルアップ出前講座	※各訓練実施日の3週間前までに提出ください。						
一 般	少年消防クラブ員防災研修		7 月 28 日（火）	7 月 7 日（火）			
	女性防火クラブ員防災研修		10 月 16 日（金）	9 月 25 日（金）			
	自衛消防防災研修		5 月～12月上旬（要調整・協議）				

入校関係携行品等一覧表

教 育 種 別			個 人 携 行 品 等
1 消防職員			【全科共通】 ①制服・制帽・黒短靴・白手袋・制服着用時の上肌着は白色 ②共済組合員証・消防手帳・印鑑・筆記用具一式、活動服、スリッパ アポロ帽(初任科を除く)、靴下は黒又は紺系(スニーカーソックス不可) 【宿泊を伴う場合】 ③体温計・必要な着替・洗面用具・運動靴・トレーニングウェア・枕 ・屋内シューズ(雨天時屋内訓練場等で使用)
【上記以外に各科で必要となる携行品等】			
初任科教育	初任科		入校準備説明会により別途指示されたもの
専科教育	予防査察科		その他必要な場合は、別途通知等あり
	火災調査科		編上靴・保安帽(ゴーグル・キャップライトを含む)・皮手袋・防火衣一式・デジタルカメラ・雨合羽 ※その他必要な場合は、別途通知等あり
	救急科		その他必要な場合は、別途通知等あり
	救助科		救助服・編上靴・保安帽(ゴーグル・キャップライトを含む)・皮手袋・空気呼吸器一式・防火衣一式・雨合羽 ※その他必要な場合は、別途通知等あり
幹部科教育	中級幹部科		編上靴・保安帽(ゴーグル・キャップライトを含む)・皮手袋・空気呼吸器一式・防火衣一式 ※その他必要な場合は、別途通知等あり
特別科教育	現任課程	水難救助コース	潜水器具一式・予備ボンベ1本
		警防コース	編上靴・保安帽・皮手袋・防火衣一式・空気呼吸器一式・安全帯
		はしご自動車コース	編上靴・保安帽・皮手袋・防火衣一式・安全帯
	指導員養成課程	ポンプ操法コース	編上靴・保安帽・皮手袋
		訓練礼式コース	【全科共通】②のみであるが、運動靴(雨天時は屋内シューズ)が必要
	資格取得課程	クレーンコース	編上靴・保安帽・皮手袋(※実技日に携行)
		玉掛コース	編上靴・保安帽・皮手袋(※実技日に携行)、電卓、小型移動式クレーン運転技能資格を証明できるもの
2 消防団員			【全科共通】 活動服・アポロ帽・編上靴(半長靴又はゴム長靴)・筆記用具・保険証 皮手袋(軍手)・屋内シューズ(雨天時屋内訓練場等で使用)・保安帽【分団指揮課程・訓練礼式コースを除く】
【上記以外に各科で必要となる携行品等】			
幹部科教育	初級幹部科		必要な場合は、別途通知等あり
	指揮幹部科(現場指揮課程)		
3 一般			【共通】 作業服(法被・事務所用の服も可)・作業帽(スポーツキャップ等も可) 筆記用具・保険証・運動靴・トレーニングウェア 屋内シューズ(雨天時屋内訓練場等で使用)

※ 上記以外に必要なものがあれば、その都度、指示します。

※ 個人の所持品には、必ず名前を記入してください。

※ 制服着用時は、所属で使用している「名札」を着用してください。(初任科を除く)

※ 掛・敷布団、毛布(電気毛布等の電気製品は除く)を持参したい方は、携行しても差し支えありません。

※ 消防職員は、活動服・救助服には、別表3-1のとおり必ず「名札」を縫いつけて入校ください。

活動服・救助服名札取付について（消防職員のみ）

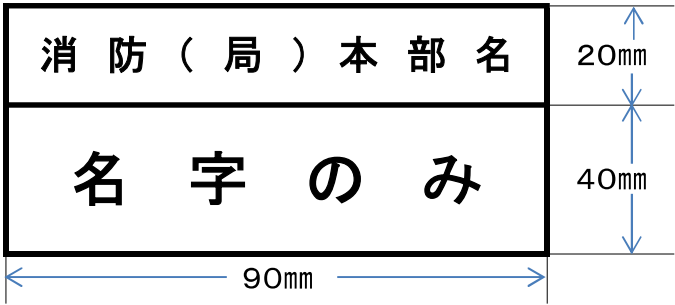
○ 活動服・救助服には、下図のとおり必ず「名札」を縫いつけて入校してください。



例 示

- 佐賀広域消防局
- 佐賀広域
- 唐津市消防本部
- 唐津市
- 伊万里・有田消防本部
- 伊万里・有田
- 鳥栖・三養基地区消防事務組合消防本部
- 鳥栖・三養基
- 杵藤地区広域市町村圏組合消防本部
- 杵藤地区

〔白色布〕



※油性で 大きく 見えやすいように 記すこと

〇 〇 〇 第 号
令和 年 月 日

佐賀県消防学校長 様

〇 〇 消防(局)長

入 校 申 込 書

消防職員初任科教育の学生として、入校させたいので関係書類を添えて
申し込めます。

身 上 書		
所 属		
ふ り が な		
氏 名		
生 年 月 日	年 月 日生 (歳) ※年齢は入校日時点	
現 住 所	〒	
緊急連絡先	緊 急 連 絡 者 氏 名 ・ 【 続 柄 】	・ 【 】
	所 属 消 防 本 部 以 外 の 緊 急 連 絡 先	TEL
採用年月日	年 月 日 採 用	
免許・資格 (救急救命士 以外で保有し ている資格・ 免許を空欄に 記載ください)	救急救命士	年 月 日 取 得
		年 月 日 取 得
		年 月 日 取 得
		年 月 日 取 得
		年 月 日 取 得
		年 月 日 取 得
健 康 状 況	持病・既往歴等又は現在加療中である場合は、具体的に記載してください。 (アレルギーについては必ず記載してください。)	

※なお、個人情報については、教育訓練の目的の範囲内で使用し、その管理は厳重に行います。

〇 〇 〇 第 号
令和 年 月 日

佐賀県消防学校長 様

〇 〇 消防(局)長

入 校 申 込 書

消防職員〇〇科教育〇〇科【第〇〇期】(△△課程◇◇コース)の学生として下記の者を入校
させたいので関係書類を添えて申し込みます。

記

階 級	氏 名	ふ り が な	年 齢	備 考

- ※ 個人情報については、教育訓練の目的の範囲内で使用し、その管理は厳重に行います。
- ※ 年齢は、入校日時点。

〇 〇 〇 第 号
令和 年 月 日

佐賀県消防学校長 様

〇 〇 消防(局)長

入 校 申 込 書

消防職員特別科教育一日入校課程(AFT ・ 災害現場総合 ・ 潜水活動 ・ 小型無人航空機)
コースに入校させたいので、関係書類(名簿・訓練計画書等)を添えて申し込みます。

- ※ 個人情報については、教育訓練の目的の範囲内で使用し、その管理は厳重に行います。
- ※ コースは、実施する方を○印で囲んでください。

〇 〇 〇 第 号
令 和 年 月 日

佐賀県消防学校長 様

〇 〇 市・町長

入 校 申 込 書

消防団員〇〇科教育〇〇科(△△課程◇◇コース)の学生として、下記の者を入校させたいので申し込みます。

記

階 級	氏 名	ふ り が な	年 齢	備考(緊急連絡先等)
計			名	

- ※ 個人情報については、教育訓練の目的の範囲内で使用し、その管理は厳重に行います。
- ※ 年齢は、入校日時点。
- ※ 昼食の関係上、食物アレルギーがある方は、必ず備考に記載してください。

〇 〇 〇 第 号
令 和 年 月 日

佐賀県消防学校長 様

〇 〇 市・町長

入 校 申 込 書

消防団員幹部科教育初級幹部科の学生として、下記の者を入校させたいので申し込みます。

階 級	氏 名	ふ り が な	年 齢	1 期		2 期		備 考 (緊急連絡先等)
				A 5/23 (土)	B 5/24 (日)	B 2/27 (土)	A 2/28 (日)	
合 計				名	名	名	名	

★個人情報については、教育訓練の目的の範囲内で使用し、その管理は厳重に行います。

※ AとBの受講で修了となります。受講する日に○を記入してください。

※ 年齢は、入校日時点。

※ 昼食の関係上、食物アレルギーがある方は、必ず備考欄に記載してください。

〇 〇 〇 第 号
令和 年 月 日

佐賀県消防学校長 様

〇 〇 市・町長

入 校 申 込 書

消防団員 幹部科教育 指揮幹部科 現場指揮課程の学生として、下記の者を入校させたいので申し込みます。

階 級	氏 名	ふ り が な	年 齢	1 期		2 期		備 考 (緊急連絡先等)
				A 5/9 (土)	B 5/10 (日)	B 2/13 (土)	A 2/14 (日)	
合 計				名	名	名	名	

★個人情報については、教育訓練の目的の範囲内で使用し、その管理は厳重に行います。

※ AとBの受講で修了となります。受講する日に○を記入してください。

※ 年齢は、入校日時点。

※ 屋食の関係上、食物アレルギーがある方は、必ず備考欄に記載してください。

※ 平成16年度以降の旧上級幹部科・旧中級幹部科を修了された方は、備考に修了年月日を記載ください。

〇 〇 〇 第 号
令 和 年 月 日

佐賀県消防学校長 様

〇 〇 市・町長

入 校 申 込 書

消防団員 幹部科教育 指揮幹部科 分団指揮課程の学生として、下記の者を入校させたいので
申し込みます。

階 級	氏 名	ふ り が な	年 齢	1 期		2 期		備 考 (緊急連絡先等)
				A 4/25 (土)	B 4/26 (日)	B 1/30 (土)	A 1/31 (日)	
合 計				名	名	名	名	

- ★個人情報については、教育訓練の目的の範囲内で使用し、その管理は厳重に行います。
- ※ AとBの受講で修了となります。受講する日に○を記入してください。
- ※ 年齢は、入校日時点。
- ※ 昼食の関係上、食物アレルギーがある方は、必ず備考欄に記載してください。
- ※ 平成16年度以降の旧上級幹部科・旧中級幹部科を修了された方は、備考に修了年月日を記載ください。

○ ○ ○ 第 号
令 和 年 月 日

佐賀県消防学校長 様

○ ○ 市・町長
又は ○○地区協会長

入 校 申 込 書

消防団員 特別科教育 一日入校課程（ 幹部・警防・水防・小型無人航空機 ）コースに
入校させたいので、関係書類（名簿・訓練計画書等）を添えて申し込みます。

※ 個人情報については、教育の目的の範囲内で使用し、その管理は厳重に行います。

※ コースは、実施する方を○印で囲んでください。

〇 〇 〇 第 号
令和 年 月 日

佐賀県消防学校長 様

〇 〇 消防(局)長

一般 〇〇〇〇防災研修 入校申込書

このことについて、下記の者を入校させたいので申し込みます。

記

クラブ(所属)名 (市町名)	氏 名	ふ り が な	年 齢 (学年)	性 別	備 考 (本人以外の緊急連絡先等)
計 名					

- ★ 個人情報については、教育訓練の目的の範囲内で使用し、その管理は厳重に行います。
- ※ 年齢は、入校日時点。
- ※ 少年消防クラブ員防災研修は、学年を記入してください。
- ※ 女性防火クラブ員防災研修の性別記入は不要です。
- ※ 昼食の関係上、食物アレルギーがある方は、必ず備考欄に記載してください。

履 歴 書

所 属 名			署所名		
ふ り が な		年 齢		階 級	
氏 名					
緊 急 連 絡 先	緊 急 連 絡 者 氏 名 ・ 【 続 柄 】		・ 【 】		
	所 属 及 び 本 人 以 外 の 緊 急 連 絡 先		TEL		
消防学校入校歴 ※ 消防団員は 記入不要です	★全ての入校歴について記載してください。 初任科【第 期】 年度入校				
健 康 状 況	★持病・既往症等又は現在加療中である場合は、具体的に記載してください。 (アレルギーについては必ず記載してください。)				
そ の 他	現 住 所 (※酸欠・クレーン・玉掛コースのみ記載) 生 年 月 日 昭和・平成 年 月 日 (※資格取得課程各コース記載)				

★ 個人情報については、教育訓練の目的の範囲内で使用し、その管理は厳重に行います。

※ 玉掛コースは、「小型移動式クレーン運転技能資格」等のコピーを添付してください。

※ 年齢は、入校日時点。

事例研究討議資料

消防職員 ○ ○ 科教育 ○ ○ 科・課程

[illegible]

令和8年度消防団員に対する教育訓練実施要綱

（目 的）

第1条 この要綱は、「消防学校の教育訓練の基準」（平成 15 年 11 月 19 日消防庁告示第 3 号。以下「訓練基準」という）及び「佐賀県消防学校教育規程」（昭和 36 年 9 月 15 日佐賀県告示第 313 号。以下「県規程」という。）に基づき、佐賀県消防学校（以下「消防学校」という。）における消防団員の教育訓練（以下「消防団員教育」という。）を、効率的かつ効果的に行うために必要な事項を定めることを目的とする。

（消防団員教育の種類等）

第2条 消防団員教育の種類等は、県規程に基づき次のとおりとする。

（1）幹部科教育は、初級幹部科及び指揮幹部科とし、指揮幹部科は現場指揮課程及び分団指揮課程の種別ごとに行うものとする。

① 初級幹部科は、班長又はその予定者を対象に実施する。

② 指揮幹部科現場指揮課程は、部長又は初級幹部科を修了した班長を対象に実施する。

③ 指揮幹部科分団指揮課程は、分団長及び副分団長を対象に実施する。

（分団がない消防団は、現場指揮課程を修了した部長を対象とする。）

（2）特別科教育は、目的に応じ行うものとする。

2 種目、教科目、時間数等は、県規程に基づき毎年度消防学校が作成する教育実施計画（以下「教育実施計画」という。）のとおりとする。

（教官現地派遣教育の実施）

第3条 消防学校の校長（以下「校長」という。）は、訓練基準第 15 条第 1 項に基づき、消防学校の教官を消防学校以外の教育訓練実施場所に派遣して教育訓練（以下「教官現地派遣教育」という。）を行う。

2 教官現地派遣教育は、市町長の要請により行うものとし、実施日は市町と協議の上決定する。

3 第1項に規定する教官現地派遣教育は、消防団員教育の一環として行う。

4 教官現地派遣教育の実施に関し必要な事項は、校長が別に定める。

（教育訓練の分割実施）

第4条 訓練基準第 15 条第 2 項に基づき分割する期間は、3年以内とする。

特別科教育を除き、教科目を単位として認定することができる。

（市町における消防団員教育）

第5条 市町長は、訓練基準第 15 条第 4 項に基づき消防団員教育の全部又は一部を校長と協議の上、分担して実施することができる。その際、市町長は管轄消防本部との連携を図るものとする。

(修了証書の交付)

第6条 校長は、消防団員教育の種類又は種別ごとに定めた教科目の全てを履修したと認定したときは、当該教育の修了を認定し、修了証書を交付する。

2 校長は、指揮幹部科の修了を認定した者に対しては、修了証書を交付するとともに、当該者が消防団の活動時における指揮者であることを示すき章を交付する。

ただし、県規程附則2及び3に基づき修了したものとみなした者には、改正後の県規程に基づく指揮幹部科のいずれかの課程を修了した場合に交付する。

3 き章は、別紙のとおりとする。

(警報発令時の対応)

第7条 消防団員教育は、教育実施当日の午前 7 時現在、県内に大雨警報または、洪水警報が発令されている場合は、延期又は中止とする。

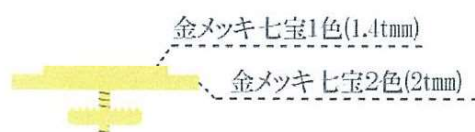
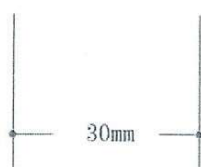
なお、この場合の連絡は行わない。

2 前項以外の警報発令時にあつては実施する。ただし、校長の判断により延期又は中止することがある。

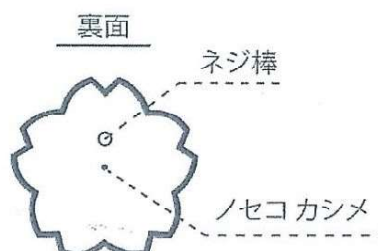
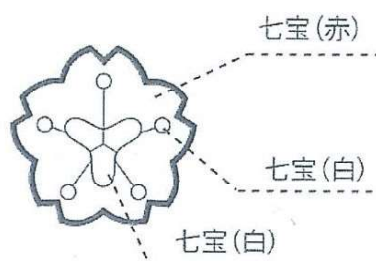
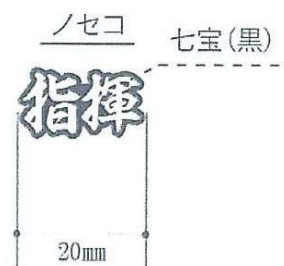
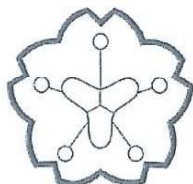
(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、消防団員教育に関し必要な事項は、校長が別に定める。

指揮幹部科修了認定修了章



金メッキ特ガサ



令和8年度教官現地派遣教育実施要領

1 目的

消防団員の教育訓練については、消防学校における集合教育が原則であるが、「消防学校の教育訓練の基準」(平成 15 年 11 月 19 日消防庁告示第 3 号。以下「訓練基準」という)の趣旨を踏まえ、団員の知識・技術の向上を図るため、「令和8年度消防団員に対する教育訓練実施要綱」第3条第4項に基づき、必要な事項を定める。

2 実施対象等

(1) 実施対象

原則として市町単位とする。

(2) 実施日程及び場所

市町と協議の上、決定する。

3 教育対象及び参加者

幹部科教育の入校許可を受けた者、または特段の事由で校長が認めた者とする。

ただし、市町が団員の教育効果を高めるために、他の団員の参加が必要と考える場合は、予め校長に参加させようとする団員(以下参加団員)の名簿を提出しなければならない。校長は、参加を認める場合は当該市町にその旨連絡する。

4 教科目及び内容

(1) 教育訓練内容は、幹部科教育における教科目等とする。

(2) 講師は、消防学校教官とする。

5 修了証書の取扱

参加団員に対しては、修了証書は交付しない。

6 入校手続等

実施を希望する市町は、消防学校と日時等の事前調整を終えた後、依頼書(別記様式1)を提出する。

7 その他

(1) 市町は、教育訓練に必要な名簿・資器材・資料等を準備する。

(2) 教育訓練に伴う経費は、市町が負担する。

(別記様式1)

〇〇〇第 号
令和 年 月 日

佐賀県消防学校長 様

市 町 長 名

教官現地派遣教育依頼書

下記の教育訓練を本市・町において実施したいので、教官の派遣をお願いします。

記

1 対象教育訓練 及び教科目	① 対象教育訓練(該当する教育訓練に○印をつけてください。) ・初級幹部科 ・指揮幹部科(分団指揮課程・現場指揮課程) ・その他() ② 教科目(教育実施計画から記載してください。)
2 実施日時	令和 年 月 日() 時 分 ~ 時 分(時間)
3 実施場所 (雨天時)	()
4 受講対象消防団員 氏名及び階級	氏名: 階級: 氏名: 階級: 氏名: 階級:
5 受講対象者以外の 参加希望人員	名(名簿は別紙のとおり)

令和8年度消防団員スキルアップ出前講座実施要領

1 目 的

「令和8年度消防団員に対する教育訓練実施要綱」第8条の規定に基づき、消防団員の知識・技術の向上を図る目的で実施する「特別科教育消防団員スキルアップ出前講座」に関し、必要な事項を定める。

2 実施対象等

(1) 実施対象

原則として市町単位とし、毎年度5市町で実施する。

なお、実施市町は、毎年度教育実施計画(案)策定打合会議及び教育実施計画(案)説明会にて決定する。

(2) 実施日及び場所

実施日は毎年度の消防学校教育実施計画において定め、実施場所は市町と協議の上、決定する。なお、やむを得ず中止とする場合は市町と協議の上、決定する。

3 教育対象及び参加者

(1) 教育対象は、市町が必要と認めた団員とする。

(2) 階級・参加者数に制限は設けないが、市町が教育内容を踏まえ、教育効果が見込まれる適切な人員を選定するものとする。

4 教科目及び内容

(1) 教育内容は、令和8年度消防学校教育実施計画の教科目を例とし、市町と協議の上、決定する。

(2) 講師は、消防学校教官及び地元消防本部(署)職員とする。

5 修了証書の取扱

消防団員スキルアップ出前講座における修了証書は交付しない。

6 入校手続等

該当市町は時間及び場所等について消防学校と事前調整を行い、実施3週間前までに別記様式2により消防学校に報告するものとする。また、消防学校は地元消防本部(署)にその内容を通知するものとする。

7 その他

(1) 市町は、教育に必要な資器材・資料等を準備する。

(2) 教育に伴う経費は、市町が負担する。

(別記様式2)

〇〇〇第 号
令和 年 月 日

佐賀県消防学校長 様

市 町 長 名

消防団員スキルアップ出前講座実施計画書

このことについては、下記のとおりです。

記

1 実施日時	令和 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分 (時間)	
2 実施場所 (雨天時)	()	
3 受講対象人員	分 団 長	名(うち女性団員 名)
	副分団長	名(うち女性団員 名)
	部 長	名(うち女性団員 名)
	副 部 長	名(うち女性団員 名)
	班 長	名(うち女性団員 名)
	団 員	名(うち女性団員 名)
	そ の 他	名
	合 計	名(うち女性団員 名)

※ 受講対象人員「その他」欄は、消防主任等の受講者数を記入してください。

※ 教育計画(実施要領)等を添付ください。